

山梨県水産技術センター・研究課題事後評価表  
山梨県水産技術センター課題評価委員会

(H26.1/21 開催)

試験・研究課題名:ブドウポリフェノール投与による養殖魚の品質向上試験

大課題名:新養殖魚種の開発

小課題名:ブドウポリフェノール投与による養殖魚の品質向上試験

担当者名:主任研究員 名倉 盾

評価項目	評価点	指摘事項
1 研究目標の達成度	5 / 5	ブドウポリフェノール投与による効果が十分得られており、研究の成果は高い。
2 成果の有用性 (普及性、波及性)	5 / 5	本研究成果は県内の養殖業者にとって非常に有益であり、普及性・波及性ともに高いと思われる。
3 研究の発展性	4 / 5	甲斐サーモンを用いて長期飼育投与を行った場合の効果について、さらに研究を行っていただきたい。
4 研究課題選定の妥当性	5 / 5	内水面漁業だけでなく、果樹産業など農水産業全般にわたって有益な研究内容であり妥当な課題である。
総合評価	5 / 5	良い研究成果が得られているので、引き続き本研究の継続課題を進展させていきたい。

「注」 評価点の目安

評価 点数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
	5	4	3	2	1

## 試験研究機関の処置

今後は既存の「甲斐サ-モン」への活用あるいは新しいブランド魚の開発に向けて、花き農水産課や養殖漁業協同組合と一体となった普及協議会の設立を模索しながら検討して参りたい。